



FLAME BOX

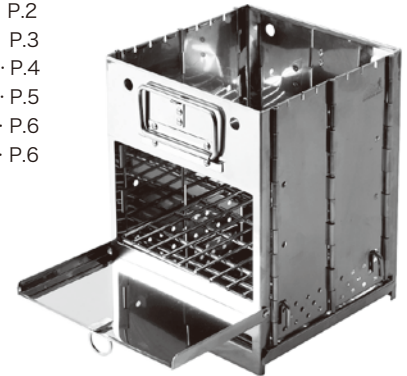
フレイムボックス



取扱説明書

もくじ

- 安全にお使いいただくために …… P.2
- セット内容・各部名称 …… P.3
- 組み立て方法 …… P.4
- ご使用方法 …… P.5
- お手入れ方法 …… P.6
- 製品仕様 …… P.6



新商品ぞくぞく！
OUTDOOR MAN 公式サイト
<https://outdoorman.jp>

ライオン株式会社 お客様サービスセンター
〒577-0034 大阪府東大阪市御厨南2-1-33
06-6789-1199 月～金(祝日のぞく)10～16時

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。ご使用前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。この取扱説明書はお読みになった後も、大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

ご使用前に必ずお読みください。

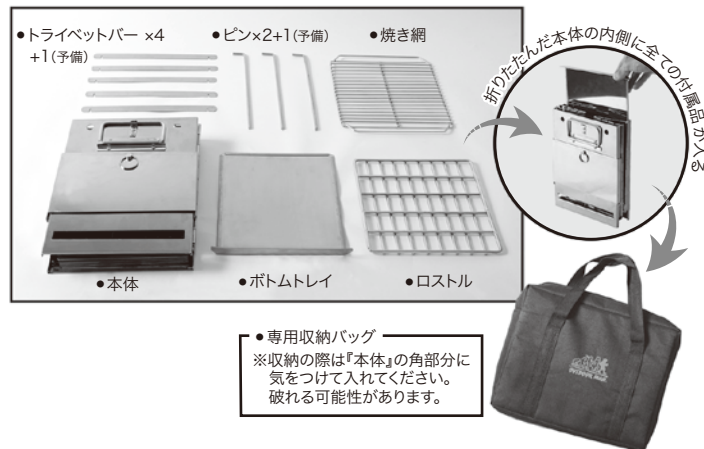
この説明書には、ご使用になる方やその周辺にいる方々や物への危害や損害を未然に防ぐためのお守りいただきたい事項を記載しています。製品を安全にご使用いただくために内容を十分にご理解いただきますようお願いいたします。

注意

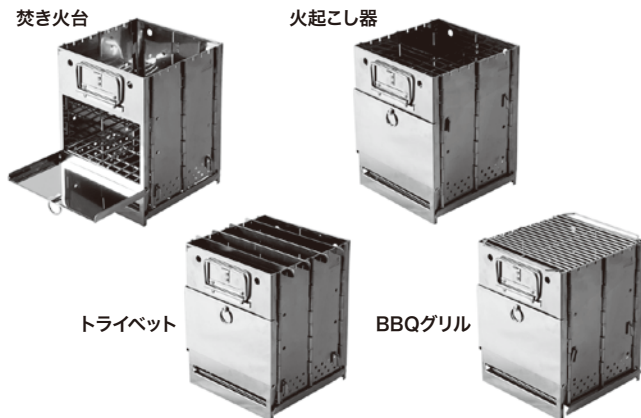
- ご使用前に本体の変形や破損がないか必ず確認してください。異常を見つけた際は、使用しないでください。
- 着火剤や燃料として、ガソリン、灯油、アルコール、ガス等は大変危険ですので使用しないでください。
- 炭等の燃料の灰は底から溢れることがありますので、焦げても良い地面などの上にセットしてください。
- 確実に組み立てができていることを確認してから使用してください。組み立てが不十分だと転倒する恐れがあります。
- 本体を落としたり、ぶつけたり等の強い衝撃を与えないでください。
- 不安定な場所や状態で使用しないでください。
- テント内やタープ内、屋内では使用しないでください。
- 着火後は火の粉が飛んだり、炭がはぜる場合がありますので、顔を近づけたり、燃えやすいものの周りでは使用しないでください。
- 使用中は必ず近くに水入りバケツを用意し、万が一に備えてください。
- 使用中、使用直後は本体・各パーツが高温のため、素手で触らないでください。
- 使用中、使用直後は小さなお子様を近づかせないようにしてください。
- 使用後の残りの火は完全に燃え尽きて、本体が冷えたことを確認してから片付けをしてください。
- 風の強い日は危険ですので、焚き火をおこなわないようにしてください。
- 変形につながるため燃料の入れ過ぎにご注意ください。また、焚き火をおこなう際に燃料を入れ過ぎると炎が高く上がり危険です。
- 材質上、一度の使用で変色しますが、使用上問題ありません。
- 消火のために水をかけないでください。急激な温度変化による本体の変形や、発生する高温の水蒸気によってやけどする恐れがあります。
- 洗浄時は鋭利な部分でケガをしないようご注意ください。
- 使用後は、きれいに洗浄して十分に乾燥させてから、収納バッグに入れて冷暗所に保管してください。
- 子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところに置かないでください。

※誤った使用方法で発生するすべての事柄に対して、弊社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。

セット内容・各部名称



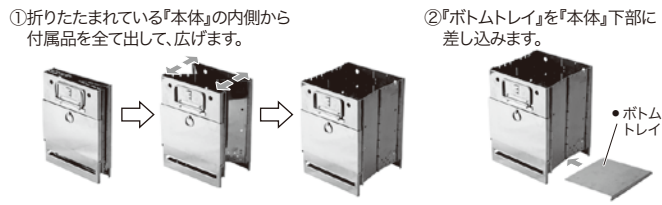
組み立てイメージ



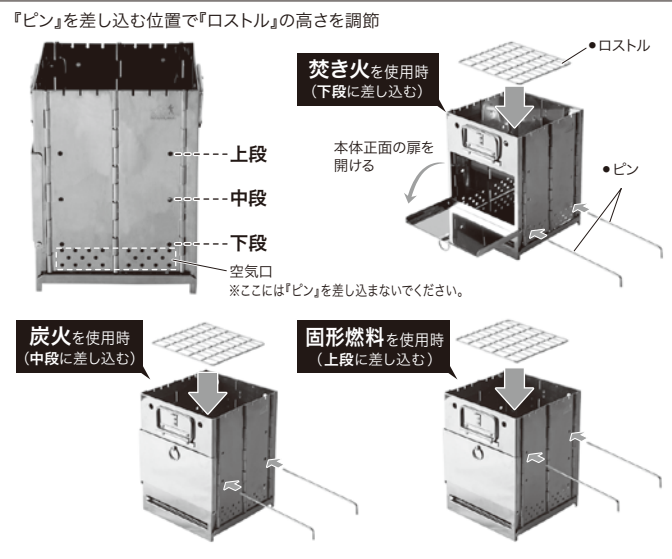
組み立て方法

⚠ 組み立ての際、指を挟まないようご注意ください。

基本的な組み立て



使用ごとの組み立て（ロストルの高さ3段階調節）



ご使用方法

～ご使用前に～

- 炭等の燃料の灰は底から溢れることがありますので、焦げても良い地面などの上にセットしてください。
- 耐熱性のグローブを着用してください。

～ご使用方法～

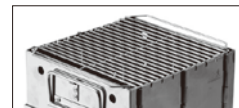
- ①どの燃料を使用するかによってP4の(組み立て方法)で組み立てます。
- ②『ロストル』の上に着火剤や使用する燃料を空気の通り道を作りながら積み上げます。
- ③柄の長いライター等で着火剤等に火をつけます。
- ④風がない時はうちわ等で風を送り込みます。
- ⑤燃料が全て着火状態になったことが確認できたら、『ロストル』上にまんべんなく広げます。

※焚き火で使用の際、本体正面の扉を開けた状態で、扉の前方に加重すると倒れる、また重すぎる物を置くと破損する可能性があります。ご注意ください。

～『焼き網』を使用～

- ①『焼き網』は使用前に洗浄してください。
- ②組み立てた本体の上にセットします。【図.1】
- ③食材をのせてBBQをお楽しみください。

【図.1】



～『トライベットバー』を使用～

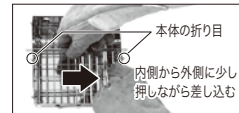
- ①本体上部の溝に『トライベットバー』を差し込みます。
- ②やかんやスキレットなど使用する道具に合わせて、6つの溝で間隔を調節してください。【図.2】

【図.2】



※本体の折り目に近い場所に差し込む際、本体が少し内側に入っていて、スムーズに差し込めない場合があります。その場合は無理に押し込まずに、本体を内側から外側に少し押しながら広げて、差し込んでください。【図.3】

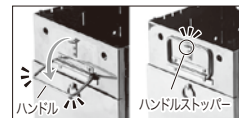
【図.3】



～ハンドルを使用について～

- ①本体正面・背面の上部に『ハンドル』が収納されています。【図.4】燃料の着火中・使用後しばらくは高温になっているので、持ち運びなど『ハンドル』を使用の際は、耐熱性のグローブを必ず着用してください。
- ②使用しない時・収納の際は、ストッパーで固定してください。

【図.4】



お手入れ方法

- 使用後の残りの火は完全に燃え尽きて、本体が冷めたことを確認してから灰処理、撤収の作業をおこなってください。
- ※消火のために水をかけないでください。急激な温度変化による本体の変形や、発生する高温の水蒸気によってやけどする恐れがあります。
- きれいに洗い、十分に乾燥させてください。
- ※ベンジン、シンナー系の溶剤や、研磨剤入りの洗浄剤は使用しないでください。製品の変色、変形、故障の原因になります。
- 十分に乾燥させたら折りたたんで『専用収納バッグ』に入れ、冷暗所に保管してください。
- ※収納の際は『本体』の角部分に気をつけて入れてください。破れる可能性があります。

製品仕様

サイズ	組み立て時: 約 W 210 × D 220 ~ 320 × H 270 mm 収納時: 約 W 205 × D 45 × H 270 mm 焼き網: 約 W 195 × D 195 mm (取っ手部分含まず)
重量	約 3 kg
セット内容	本体、ポトムトレイ、焼き網、トライベットバー×4+1(予備)、 ピン×2+1(予備)、ロストル、専用収納バッグ
材質	本体・ポトムトレイ: ステンレスSUS430 焼き網・トライベットバー・ピン: ステンレスSUS201 ロストル: 鉄、専用収納バッグ: ポリエステル

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。



好奇心の種をまこう



OUTDOOR MAN インスタグラム

https://www.instagram.com/outdoor_man_p

